

目次

建設機械化の前途	猪瀬道生	1
臨海工業地帯の現状と将来	木内政鋭	2
資本の自由化と建設業	青木正次	7
今後の港湾工事と作業船	三宅淳達	11
〔随想〕建設機械と40年	小竹秀雄	16
ムシ河橋の施工概要	古関清志	19
粘性土における土工用機械	三谷健	24
〔昭和41年度官公庁・建設業界で採用した新機種〕(その1)		
Ⅰ. 建設省で採用した新機種	沢静男	32
Ⅱ. 農林省で採用した新機種	長瀬顕	35
Ⅲ. 運輸省で採用した新機種	小池架装	38
Ⅳ. 日本国有鉄道で採用した新機種	月岡敏正	42
グラビヤ—欧州建設機械化視察団帰る		
三成分地震計による発破の影響の測定	伊藤雅夫 石田英彦	45
〔建設機械化講座〕第54回 現場フォアマンのための土木と施工法		
Ⅺ. 特殊掘削工法(その9)		
5. 排水・止水法を用いた掘削工法(4)	藤井和栄 佐野	49
昭和42年度建設機械展示会見学記	大蝶堅	55
〔支部便り〕		
Ⅰ. 北海道支部第15回定時総会開催		59
Ⅱ. 東北支部第15回定時総会開催		60
東北支部創立15周年記念式典		61
Ⅲ. 北陸支部第5回定時総会開催		61
Ⅳ. 中部支部第10回定時総会開催		62
Ⅴ. 関西支部第18回定時総会開催		63
Ⅵ. 中国四国支部第16回定時総会開催		64
Ⅶ. 九州支部第11回定時総会開催		66
〔建設機械化研究所抄報〕		
試験研究報告(No. 31)		建設機械化研究所 67
〔文献調査〕		
最近の露天掘削技術の開発	調査部会 文献調査委員会	74
ニュース	(編集部)	77
会員消息		79
行事一覧・編集後記	(大蝶・小竹)	80

◇表紙写真説明◇

昭和42年度建設機械展示会

本協会(本部)の昭和42年度建設機械展示会は7月14日から24日まで11日間東京都晴海ふ頭で開催された。出品会社91社、900余点の出品機種が23,000m<sup>2</sup>の会場に見事な趣向で陳列され、連日の快晴に恵まれて、入場者10万余人に及び、盛会であった。詳細については本誌55頁を参照されたい。